



特別講座「中国結び講座」作品展

A先生の新語コーナー



dītóuzú “低头族”

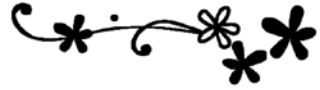
スマホ族。スマホ症候群。路上や車内および他の公共の場で首を傾げ、スマートフォンやタブレットなどの画面に夢中になっている人々を指す。歩きながらのスマホ操作は人にぶつかったり、ホームから転落する危険があるため、JRは駅ポスターで「歩きスマホやめましょう」と呼びかけているが、そこには中国語で「不要當抵頭族」と書かれている。中国には「スマホ専用歩道」を設け、自己責任で歩きスマホを認める都市もあると聞く。

(A)

外国語を勉強すること

劉笑梅先生

本科や、別科で講座を担当されている劉笑梅先生は、本科では中国語で英語を教える選択科目を担当されています。今回は、ご自身の勉強方法についてお伺いしました。



二つの外国語を勉強すること

たまたま二ヶ国語を勉強しました。英語は先で、その後は日本語です。英語は大学の専攻でしたが、留学先は日本を選びました。中国に一番近いという理由もありますが、中学時代に読んだ日本文学と、転々と転校した小学校の一つは日本風建築だった影響もあるかもしれないですね。

英語と日本語の勉強方法は？

語学の勉強方法は、基本的に同じだと思います。私の勉強方法はまず「実践」ですね。先生の発音や表現などをひたすら真似し、そのあとは使ってみることです。声を出す真似する「実践」や応用する「実践」は自分の発音や作っている表現が正しいか確認する意味もあります。英語に "Practice makes progress" という言葉があります。つまり“実践使人进步”ということです。この方法は発音や文型の勉強に結構役立ちました。英語の勉強も、日本語の勉強もこの勉強方法でやってきました。

「実践」以外はやはり“四勤”とい

うことですね。つまり“勤说”—チャンスがあれば何時でも話す、“勤练”—ひたすら練習する、“勤写”—まめに書く、“勤查”—まめに調べる。これは、どの語学にも共通して言えることだと思えます。

間違えることも大切

日本人の学生は、間違えると失礼に当たるのではと心配し、一生懸命頭の中で文を組み立てる人が多いように思います。語学勉強は間違っても良いのですよ。まず、間違えは恥ずかしいことではありません。間違えは当然です。誰でも母国語さえを話すときに間違えることがあります。ですから、授業中は間違ってもいいです。そのために先生が居るのですから。その先生にできるまで直してもらい、その後は自分で覚えます。とにかく、自分の言いたいことを相手に伝えたい、分かってほしいという気持ちが重要です。

文型と単語の勉強方法は？

語学勉強の中で、一つの大変なことは文型学習ですね。私も苦勞しました。間違いだらけで

した。しかし、その文型文法はその言語の独特のものなので、暗記しかないと思います。初級段階では文型の暗記は基本です。

文型を覚えれば、必要な単語を入れ替えて、色々なことが言えるようになります。暗記すれば自然に言葉が出てきます。私が英語を勉強した時の先生は、とても厳しかったです。1、2年生の頃は、教科書の内容を全て暗記させられました。今では、その先生に感謝しています。自然にその時覚えた文型や表現が出てきますから。暗記は歌と同じですよ。一度覚えた歌はなかなか忘れないですよ。文法文型を熟知すると、自分で繰り返し練習したり、文を作ったりすることができます。中国語に“師傅領進門、修身在個人”(師匠は門までは連れてくるけれども、学ぶのは自分自身)”という言葉があります。語学勉強もその通りです。

単語の勉強方法もいろいろ試しましたが、最初は単語をカードに書いたりして覚えていたのですが、なんだかこの方法は自分に合っていない気が付いたのです。その後、単語を覚える時に言葉を連想しながら覚えました。例えば、「橋」という単語を覚える時、「大きな橋」「小さな橋」「橋を渡る」「橋をつくる」「橋の上」など連想される単語をどんどんつなげながら覚えていくのです。この単語勉強方法は最良ではないかもしれませんが、自分にとって効率が良く、楽しく単語を覚える方法でした。

聞いて覚えること

語学学習は“听”は重要ですね。学習の最初の土台になりますから。この過程は子どもと同じです。0歳は基本的に“听”ですよ。慣れたら自分で話す。語学の学習もそうです。“多听多说”とか、“听听说说”とか良く耳にしますね。“听”は先です。聴き慣れたら、話せます。最初は小学校低学年と思えばいいです。間違っても良いから取りあえず聴いて理解する。それを繰り返すことでだんだん上手くいくようになります。

ます。

教科書のCDを聴いて、その発音や表現を真似することはいい勉強方法だと思います。私は自分の授業でもよく言っています。このCDを50回聴きましょう、と。私も50回聴いてやってきました。回数を数えるために、教科書に「正」をたくさん書きました。大学の先生から教わった方法です。いつも先生にCDと全く同じように読めているかチェックされました。同じように読めるようになるには、50回ぐらい聞きながら読まないと出来ません。最初の10回で理解し、その後の10回はCDに近づく、その後の10回は50%以上に似ている。最後は100%似ているように努力するなど、段階ごとに自分で目標を決めて、やっていくことが重要です。最初に50回という数字は非常に驚きますよね。でも、意外にあつという間です。これは、語学のお勧めの勉強方法の一つです。

興味を持って学習する

私は英語を勉強しようと思ったのは、家にあった外国の小説を原文で読んでみたいという興味があったからです。人間は興味を持つと、どんどん進んでいきますね。語学勉強も興味と好奇心が大切です。興味と好奇心があれば、面白い言葉と出会う時、どう訳すか、どうしたらニュアンスが出せるのか等をしたくなります。考えたり、辞書を調べたり、このような行動は新たな勉強にもなります。辞書はやはり紙の辞書がいいです。正確度も高いし、良い例文もたくさんあります。周りや前後の内容も自然に目につきます。偶然他のページを目にした時にも、そこで面白いことを見つけると、自然にそちらに興味を湧いてきます。興味、好奇心が一番の学習の原動力ですよ。



鸡年有感

研究班 石松裕子

大家好!

今年是鸡年，日本的鸡年比中国早一点儿。现在，中国也是鸡年了。

据我所知，算命书上说在鸡年出生的人头脑灵活，还有高远的理想，不服输，非常好强。大家周围有没有鸡年出生的人?

对了，在日本，鸡年也叫“鸟年”，你们喜欢鸟类吗?我并不那么喜欢，不过，企鹅和鸵鸟是例外。它们有一个共同点，那就是双方虽然都是鸟类，但都不能在天空中飞翔。

虽然我知道这是生物进化上的问题，不过依我看，其中还包含有另一层深刻的寓意。它们让我们思考要是自己和别人相比，有明显的缺点，应该怎么对待。

企鹅和鸵鸟不拘泥在天空中飞翔，放弃不擅长的地方，向自己的长处倾注全部力量。结果，它们获得了其他鸟类不可比拟的能力，企鹅能潜入水中捉鱼，鸵鸟能跑得飞快。

大家不觉得这很有启发吗?

反过来，我们人类怎么样?要自己没有的东西，强人所难不是我们很坏的习惯吗?当然，简单地放弃的话，我们不能更上一层楼。不过，我觉得企鹅和鸵鸟好像在告诉我们为了更上一层楼，阶梯不只有一种。

我们的长处是什么?看着自己不足的地方让自己郁闷，不如扬长避短，提高自己。

今年是“鸡年”，祝大家鸡年吉祥。

今年也是“鸟年”，即使我们没有翅膀，只要我们心中有一片蓝天，就能自由地翱翔!

酉年に思う

研究班 石松裕子

皆さん、こんにちは!

今年は酉年です、新暦を使う日本では、中国より少し早く酉年を迎えました。今ではもう中国も酉年ですね。

占いの本によると、酉年生まれの方は、頭の回転が速くて、高邁な理想を抱き、負けず嫌いで、やる気に満ちているそうです。皆さんの回りに、そんな、酉年生まれの方はいらっしゃいますか?

そう、日本では、酉は鳥でもあるのですが、皆さん、鳥は好きですか?

私はそんなに好きではありません。でもペンギンとダチョウは別です。ペンギンとダチョウには共通点がひとつありますね。どちらも鳥なのに、大空を飛んでゆくことができないのです。

もちろん私は、これは生物の進化の問題だと承知しています。しかし一方で、別の示唆的な意味をも感じるので。ペンギンとダチョウが私たちに、自分に、他人と比べて明らかに劣った部分があった場合、どう対処すべきかについて、考えさせてくれているかのようだ、と。

ペンギンとダチョウは、空を飛ぶことにこだわりませんでした。できないことはあきらめて、自分の長所に全力を注いだのです。その結果、ほかの鳥たちにはまねのできない能力を手に入れました。ペンギンは水中で魚を捕まえることができますし、ダチョウは飛ぶように走ることができます。

私たち、教えられているような気がしませんか?

ふり返って、人類はどうでしょう。ないものねだりや、人に無理を強いることは、私たち人間の悪しき習慣ではないでしょうか?もちろん、簡単に物事をあきらめては、レベルアップは望めません。ただ、私は、ペンギンやダチョウは私たちに、レベルアップを望むなら、そのための階段は一つではないのだよと、言ってくれているような気がするのです。

私たちのいいところはどこでしょう。足りないところを思って鬱々とするより、得意とする方面を生かし、不得手な方面からの影響を少なくする、そして自分を高めてゆく方が、いいとは思いませんか?

今年は酉年ですね、みなさんの新しい年に吉祥がもたらされますように。

そして今年は、鳥年でもあります。翼をもっていなくても、心に少しの青空さえあれば、私たちはどこまでも飛んでゆくことができます。

今月のおすすめ

今月は最近御寄贈を頂きましたビデオの中から、皆様には是非ご覧いただきたいおすすめ映画をご紹介します。

●映画《桃姐》ブルーレイディスク

(邦題：桃(タオ)さんのしあわせ)

監督：許鞍華(アン・ホイ)

主演：刘德华(アンディ・ラウ)…ロジャー

叶德嫻(デニー・イップ)…桃(タオ)さん

字幕・音声：普通話・中国語字幕(選択可)

(日本語字幕はありません)



(あらすじ)：昔気質の家政婦である桃(タオ)さんは、一家に60年間仕えてきた。現在一家はアメリカに移民してしまい、この家に一人残った息子ロジャーに仕えている。ある日ロジャーが北京出張から帰宅すると、桃さんが倒れており救急車で搬送される。病名は脳溢血。もういままでのようには働けないと桃さんは家政婦の職を辞し、自ら高齢者介護施設に入ると決意。ロジャーは高齢者施設に入所した桃さんの世話をしようと、施設に通いはじめる。

この映画は、老いをテーマに長年家に仕えた家政婦さんと、小さいころから一緒だったこの家の息子の強い絆で結ばれた温かな交流の物語です。年老いた人を巡る

環境は厳しく、現実には暗く哀しいことが多いのですが、そんな中、淡々と小さな幸せを感じながら過ごす桃さんの生き様に心打たれます。この映画は本作プロデューサーでもあるロジャー・リーさんの実体験をもとに制作され、ベネチア国際映画祭で主演女優賞を受賞。そのほか香港や台湾の映画祭でも主要部門で受賞しています。

☆ 新着図書 ☆

●《推拿》毕飞宇 著 人民文学出版社

※南京のマッサージセンターで働く盲人マッサージ師の愛情、人生を描いた映画『推拿・ブラインド・マッサージ』(2014年 監督：娄烨)の原作。中国の権威ある茅盾文学賞を受賞。本書の日本語訳『ブラインド・マッサージ』(白水社刊)も当図書室に所蔵しています。

●『呉清源 極みの棋譜』映画DVD 2006年

監督：田壮壮 主演：張震、柄本明、張艾嘉

●《自在独行 贾平凹四十年散文精选》

长江文艺出版社

☆ 寄贈 ☆

下記の方々より寄贈がありました。御礼申し上げます。

●嵯峨英徳様(著者)より

『東アジアにおける火葬の考察』

●みなみりょうこ様(図解イラスト協力者)より

『舞動流蘇一創意穂子系列』

●新井一二三様(著者)より《东京时味记》

●匿名様より『流』(東山彰良 著)ほか多数

●中西真様(訳者)より『中国の発展の道と中国共産党』

3月の日中学院

日	一	二	三	四	五	六
			1 ●日本語科春休み (~4/9)	2	3 ●日本語科成績発表 表/1年面接	4
5	6 ●本科・本科研究 科授業最終日	7 ●本科・本科研究 科春休み (~4/9)	8	9	10	11
12	13 ●本科成績発表	14	15 ●卒業式	16 ●本科4次受付 締切	17 ●別科公開講座 入門・基礎 (18:45~)	18 ●本科4次入試/ 補欠受付開始
19	20 ●祝日	21 ●春期集中講座 (~25日)、 別科授業休み (~3/25) ●本科4次 合格発表	22	23	24 ●別科公開講座 入門・基礎 (18:45~) ●本科補欠受付締切	25 ●別科公開講座 入門・基礎 (13:00~) ●本科補欠入試 ●校友会講演会 13:30~
26 ●中国語検定試験	27 ●別科264期授業 最終日	28	29	30	31	
●4月の日中学院 ・1日…別科公開講座 入門(13:00~) ・5日…入学式			・7日…別科公開講座 入門・基礎(18:45~) ・8日…別科公開講座 入門(13:00~) ・10日…本科、日本語科、別科授業開始		・18日…本科学生支援機構奨学金募集開始 ・28日…都内見学 ・29日…閉門(~5/5)	